

地域をつなぐ「檳橋茶話会」

概要

交通の便が非常に悪い当館は、年々、サークル活動への参加者は減少傾向にある。それでも檳橋地域をつなげる要（かなめ）になって、「檳橋の輪」を築き、広げていきたいと考えている。令和6年度はオンラインの講座も10講座開設して、檳橋公民館に来づらい方への門戸も開いているが、やはり、檳橋地域の方に公民館に来ていただきと考へ、「檳橋茶話会（全9回）」を開催した。コロナ禍前から開催を願っていたが、危機管理上開催できず、やっと実現した講座だった。

講座内容

檳橋地区の高齢者（75歳以上）の方に憩いと交流の場を提供して家に引きこもりがちな方々に外出するきっかけを作ることと、公民館の取り組みについて理解を深めてもらうことを目的として実施した。地域の民生委員さんと連携し、普段あまり公民館とは縁のない方への声掛けや、飲み物やお茶菓子の準備、会の進行等にご協力いただいた。医療機関が休みで通院の無い木曜日を中心とした開催や、昼間の歩きが危険な猛暑の7・8月は開催しない等の配慮も行い、全9回、当館の特徴を生かした以下のような内容の茶話会を実施した。

【各回の内容】

- 第1回** 令和6年5月16日（木）
 ・顔合わせ、檳橋公民館の紹介
 ・交流会
 ・やってみたいことの調査

参加者
 :8名



- 第2回** 令和6年6月20日（木）
 ・公民館長とクラフトバンドで毬を編んだり、折紙を折ったりする
 ・交流会

参加者
 :7名



- 第3回** 令和6年9月19日（木）
 ・公民館定期サークルのフラダンスYouTube動画視聴とフラ体験
 ・交流会

参加者
 :6名



- 第4回** 令和6年10月17日（木）
 ・映画「サクラサク」（千葉市生涯学習センター所有）視聴
 ・交流会

参加者
 :8名



- 第5回** 令和6年11月21日（木）
 ・公民館文化祭を録画した動画の視聴
 ・交流会

参加者
 :8名



- 第6回** 令和6年12月19日（木）
 ・公民館主催のクリスマスコンサートの動画視聴と鈴ふりの徒手体操
 ・交流会

参加者
 :9名



- 第7回** 令和7年1月24日（金）
 ・公民館主催のフレイル予防改善・体験講座に参加
 ・交流会

参加者
 :3名



- 第8回** 令和7年2月20日（木）
 ・公民館が招聘した檳橋笑輪寄席（「錦の袈裟」・「七度狐」）参加
 ・交流会

参加者
 :8名



- 第9回** 令和7年3月20日（木）
 ・振り返りと来年度への抱負、来年度やってみたいことの調査
 ・交流会

参加者
 :8名



【参加者の声より】

- ♣今までも檳橋公民館のことは知ってましたが、知り合いに今回の茶話会を紹介していただいたので、初めて来ました。一年間、楽しくすごせました。
- ♣公民館に来ることが外出するきっかけにもなり、ありがたかったです。とても有意義でしたし、毎回楽しみでした。
- ♣とても楽しかったです。公民館の他の講座にも参加してみたいです。サークル活動にも興味があります。
- ♣ここていろいろなご縁ができました。とても雰囲気が良い会なので、来年も参加したいです。

成果と課題

参加者は延べ65名（平均7.2名）。多くの方に集まっていたことは難しかったが、家に引きこもりがちな方が外出するきっかけ作りに貢献できたと感じている。また、当初は一部のグループで集まってしまう参加者もいたが、次第にグループの壁がなくなっていき、労い合う場面が増えていった。体調が悪くなった参加者を気遣ったり声掛けしたりする場面も見られ、茶話会を通して、新しい人と人を繋ぐことができた（檳橋の輪が広がった）と感じた。交通の便の悪い方のお宅に民生委員さんが寄って一緒に来館することもあったが、交通手段の無さはやはり課題となりそう。

各回の茶話会では、交流以外にも当館の主催講座や定期サークルに関連した「クラフト細工」や「徒手体操」「フレイル予防」「寄席」等の学習活動も組み込んだが、好評だった。公民館への理解も深まったのはもちろん、「他の講座にも参加してみたい。サークル活動にも興味がある。」等の声もあがっていたことから、生涯学習に向けた意欲も喚起することもできたと感じている。今後も、更にブラッシュアップした茶話会を企画していきたい。